様式第4号(第11項関係)

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名	第 2 回 西 脇 市 特 別 職 報 酬 等 審 議 会		
開催日時	令和6年1月12日(金)		
	午後6時30分~8時15分		
開催場所	西脇市役所 3階 大会議室		
出席委員の氏	名又 8人		
は人数	5 八		
欠席委員の氏	名又 1人		
は人数			
出席職員の職	・氏事務局6人		
名又は人数	7 00 M 0 70		
公開·非公開			
非公開の理由	会議を公開することにより、公正かつ円滑な		
	議運営に著しい支障が生ずると認められる場	合	
All of the state o	に該当するため。		
傍聴人の数		_	
議題又は協議		ځ ,	
	副議長、議員)報酬等の額について		
会議の記録(概要)			
発言者	- H		
	2 会長あいさつ		
	と一支があいるう		
	3 第1回会議録の確認		
	事務局から会議録(要点)の説明		
	平4万周70°0 互联财(女 m/ ~ m 91		
	4 協議事項		
事務局	第1回審議会で依頼していた各委員の意見集約	結	
1 22 74	果について、事務局より説明	,,,	
	(1) 市長、副市長、教育長の給料額について		
	<市長の給料額について>		
	A 增額改定 0人		
	B 現		

減額改定 1人(又は現状維持と記載有) C 減額內容…類似団体平均程度、県内人口5万 人未満平均程度

減額理由…記述なし

- <副市長の給料額について>
 - A 增額改定 0人

B 現状維持 6 人C 減額改定 1 人 (又は現状維持と記載有) 減額內容…類似団体平均程度、県内人口5万 人未満平均程度

減額理由…記述なし

- < 教育長の給料額について>
 - A 增額改定 0人
 - 現状維持 В
- 6 人
- C 減額改定 1人(又は現状維持と記載有) 减額內容…類似団体平均程度、県内人口5万 人未満平均程度

減額理由…記述なし

- (2) 議長、副議長、議員の報酬額について
- <議長の報酬額について>
 - A 増額改定
- 1 人
 - B 現狀維持 6人
 - C 減額改定 0 人

増額内容…5%増額(増額要件として、定数 を14人又は12人とした場合)

増額理由…記述なし

- < 副議長の報酬額について>
 - A 增額改定 1人
 - B 現状維持 5人
 - 減額改定 1人(又は現状維持と記載有) 増額内容…5%増額(増額要件として、定数 を14人又は12人とした場合)

増額理由…記述なし

減額內容…類似団体平均程度、県内人口5万 人未満平均程度

減額理由…記述なし

<議員の報酬額について>

A 增額改定 1人

B 現状維持 5人

C 減額改定 1人(又は現状維持と記載有) 増額内容…5%増額(増額要件として、定数 を14人または12人とした場合)

増額理由…記述なし

減額內容…類似団体平均程度、県内人口5万人未満平均程度

減額理由…記述なし

【審議での意見】

・市長の給料について

委員

人事院勧告は企業規模が 50 人以上かつ事業所規模 50 人以上の事業所を調査した結果であることから、 西脇市に当てはまる企業が少ないのではないか。 そのため人事院勧告の改定率を参考にしないほうがいいと 考える。

西脇市民の給料は上がっているのか。市長と市民の 給料の差がないほうが良いのではないか。

また、ハローワークのページに掲載されている統計 資料では、西脇市民の平均所得は 297万円であった。 加東市は 304万円、加西市は 314万円、小野市は 303 万円、三木市は 305万円、多可町は 282万円であった ことから、北播4市と合わせるのではなく、類団平均 や県内人口5万人未満平均と合わせる方がよいのでは ないかと感じた。

事務局

職員の給料は人事院勧告に基づいているが、特別職の給料は報酬審議会の意見を踏まえて条例で定めることになっていることから、北播や類団と比べると少し異なることがある。特別職でも、賞与の率については、人事院勧告を参考にしている。

委員

日々の業務で様々な方の意見を聞く中では、経団連 に加盟しているような大企業は賃上げされているが、 西脇市や多可町にある大企業の下請け会社は、賃上げ はできていない。雇用確保のため、現状維持で運用している会社が大半である。地域の現状から現状維持でいいのではないかと思う。

委員

物価上昇していることから、現状維持でいいのではないかと考える。また西脇市企業のベースアップの資料があれば参考にしたいと感じた。

委員

市長は選挙を経て選ばれた市民の顔であり、重い責任を持って業務を務められていることから、特別な職であってほしいという願いがある。また、将来負担比率や今の財政状況を見ると、歳入歳出のバランスがいいことから、現状維持でいいと考える。

委員

大きなマイナス部分があれば、減額することになる。 景気の急な悪化や市長の失政、事業評価での低評価等 の要因があると給料の減額を選択するが、そういった ことはなく、また、特に増額する理由もないことから 現状維持でいいと考える。増額していこうという動き もあるが、肌感覚としては合っていないように思う。

委員

現状維持はいつから続いているのか。

事務局

平成22年から現在の額となっている。

委員

過去に主要な立場におられた方が色々判断したうえ で現状維持をとられていると感じる。

会長

市長の給料は現状維持との意見が多かったので、現状維持としてもよいか。

各委員

異議なし

【結論】

会長

市長の給料額は、現状維持と決定する。

委員

・副市長の給料について

市長の減額理由と同様に、北播4市と合わせるのではなく、類団平均や県内人口5万人未満平均と合わせ

る方がよいのではないかと選択した。

委員

副市長の給料は市長の何割に当たる給料なのか。

事務局

特に決まっていないが、他市の状況を見ると市長の 8割程度が多いのかもしれないが、明確な決まりがあ るわけではない。

委員

過去に実施していたと思うが、自主減額はやめてい ただきたい。

事務局

過去の審議会において審議会で決定した額よりさら に減額をすると、審議会の意義が薄れてしまうという ご意見をいただき、附帯意見として答申書に入れてい ただいた。

委員

給料が全く上がらない状態もつらいと思う。

委員

今後、ずっとこの額というわけではないと思うが、 上げるとなっても、どうやって上げるか決定するのは 難しいと考える。

会長

副市長の給料についても、市長と同じく現状維持と の意見が多かったので、現状維持としてもよいか。

各委員

異議なし

【結論】

会長

副市長の給料額は、現状維持と決定する。

会長

・教育長の給料について 教育長の意見についても、市長、副市長と同じく現

教育長の息見についても、市長、副市長と同しく現 状維持との意見が多かったので、現状維持としてもよ いか。

各委員

異議なし

【結論】

会長

教育長の給料額は、現状維持と決定する。

議長の給料について

20歳代・30歳代の方に議員を目指してほしい。若い方たちが将来を考えてまちづくりに参画してもらいたい。報酬の低さから議員を目指す方が少ないように感じる。前向きに議員になってくれる人が増えてほしいことから、今の議員の定数を減らして増額を選択した。今の議員定数であれば、現状維持でいいと考える。

委員

今の議員さんの中で30歳代の方はいるのか。また、 議員報酬のみで生活されているのか。

事務局

30歳代の方はいない。議員は一番若くて50歳代前半である。議員の仕事のみで収入を賄っている人は少数。他に仕事をされている方や年金をもらいながら働かれている方もいる。

委員

議員に秘書がついていたりするのか。

事務局

秘書はついていない。

委員

政務活動費はどういったことに使っているのか。

事務局

書籍の購入などである。

委員

増額要件として、議員定数を14人又は12人にすることは可能なのか。

委員

可能であると思う。市民の方から定数を減らすべきだという意見が提案されたら、それに同意する議員が発議することとなるのではないか。

委員

答申書や附帯意見に、増額要件として、議員定数を 14人又は12人にすると記載することは可能なのか。

事務局

今回、審議会の所掌事務ではないが、答申書に記載 してもいいかどうかは、次回までに調べて可能であれ ば、記載し、委員の皆さんに説明する。会議録として は残る。

答申には、減員の要件を取り入れてほしい。このまま議員の給料を5%増額という意見を出すという意図ではない。30歳代の方が議員となり、自分や子どもたちの将来を考えて議論していただきたいと思っている。

会長

議長の報酬について、一部増額という意見もあったが事前にいただいた意見では現状維持との意見が多かったので、現状維持としてもよいか。

各委員

異議なし

【結論】

会長

議長の報酬は現状維持と決定する。

委員

・副議長の給料について

減額としているが、市長、副市長と同じ理由で、北播4市と合わせるのではなく、類団平均や県内人口5万人未満平均と合わせる方がよいのではないかということで減額とした。

委員

皆さんの感覚として議員の仕事ぶりはどうか。

委員

イベント関係によく参加する議員とそうではない議員がいる。議員は年配の方が多い印象を受ける。また、選挙の時しか見ない気がする。

事務局

市民の方が議員に何を求めるかによると思う。イベントへの参加率、議会での発言率、一般質問の回数などが主な判断基準であると思うが、市民がどれを注視するかにより考え方は変わると感じる。また、4年に1回選挙があるのでそこで判断されると思う。

委員

立候補がなく選挙が行われずに議員を決定するのは 避けたい。競争があれば、より活発に議員活動される かもしれない。

委員

顔を覚えてほしいということで、よくイベントに参加される議員は仕事もきちんとされているイメージ。

質の向上のために議員の中でも競争が起こるように、定数を減らして報酬を上げていただきたい。増額しても、人数を減らせば、歳出は吸収できると思う。定数を減らして報酬が上がることにより、質も上がることを希望する。

委員

議員の定数を減らして報酬を増額したとして、若い 人は立候補してくれるだろうか。

委員

色々課題はあると思うが、立候補してもらえるように努力する。しかし、報酬が低いことが立候補しづらい要因の一つなので、報酬が上がれば少しは改善できるのではないかと思う。

会長

副議長の報酬についても、一部増額という意見もあったが事前にいただいた意見では現状維持との意見が 多かったので、現状維持としてもよいか。

各委員

異議なし

【結論】

会長

副議長の報酬は、現状維持と決定する。

会長

議員の報酬についても、事前にいただいた意見では 現状維持との意見が多かったので、現状維持としても

よいか。

各委員

異議なし

議員の給料について

【結論】

会長

議員の報酬は、現状維持と決定する。

5 検討事項

西脇市特別職の職員で非常勤のものの報酬について

※資料を持ち帰り、何か意見があれば、次回審議会において聴取することとする。

生涯学習課

・スポーツ推進委員の報酬について 担当課からスポーツ推進委員の報酬について説明 スポーツ推進委員の報酬について、審議会の意見を いただくことになった経緯としては、スポーツ推進委 員同士での交流の場で情報交換する機会があり、出席

された西脇市の推進委員が西脇市の報酬が低いのでは

ないかと思われたことから、審議会で意見をいただき たい。

委員

25人いる委員全員に一律25,600円支給されているのか。

生涯学習課

委員や会長等の役職関係なく、全員25,600円支給している。

委員

どのような方が委員になられているのか。

生涯学習課

学校の先生で体育を担当されていた方もいる。50歳 代後半の方が大半だが、中には80歳代の方もいる。

委員

1回参加した方と10回参加した方の報酬は同じなのか。

生涯学習課

同じである。

委員

小野市のように年額支給ではなく、回数支給のほう が良いのではないか。

生涯学習課

小野市が以前は年額支給だったが、今回改正されてから回数支給に変わった。そのことにより、よく出席される方とされない方で二極化してしまっている状況である。出席されるごとに支給することが望ましいとは思うが、どの方にも等しく支給することで等しく活動していただける状況を作り出せるのではないかと考える。一長一短あり、どちらが良いかは分かりかねる。

委員

50歳代の方と80歳代の方を比べると参加数が違うのではないか。

生涯学習課

活動の中にも色々なパターンがある。体をよく動かすときには若い方、平日の要請があった時には予定が合いやすいご高齢の方に対応していただいている。状況によって委員の方の振り分けをされている。

委員

年額25,600円はどうやって決まったのか。

生涯学習課

かなり前に決定された金額なので正確な理由は分かりかねるが、他市を参考にしての金額だと思う。

委員

他市の回数支給は1回行くごとに支給されているのか、参加した最終的な回数で支給されているのか。

生涯学習課

1回ごとの支給ではないと思うが、把握できていない。

委員

西脇市で行われる部活の大会などでスポーツ推進委員は関わっているのか。

生涯学習課

スポーツ推進委員としては関わっていない。体育協会の役員が行っている。

現在、スポーツ推進委員は、運動をあまりされない方に対するウォーキングなど健康増進を目的とした取組を中心に活動しており、将来にわたり健康に暮らせるように促す活動を行うことが多い。また、ボッチャなどのニュースポーツの普及に力を注いでおり、種目ごとの競技の指導にはあまり関わっていない。

委員

部活の地域移行がよく言われているが、委員がサポートすることはあるのか。

生涯学習課

それぞれの種目では関わっている方もいるが、スポーツ推進委員としてはない。主にスポーツをされていない方の健康増進のために活動を行う。

委員

部活動指導員の方に来ていただいたら別で賃金が発生している。現在、部活動の地域移行が進んでいないので、今後、連携を取りながら行っていく方法もあるのかなと思う。

スポーツ21とは関係あるのか?

生涯学習課

関係ない。

委員

Nicoとは関係ないのか。

生涯学習課

ウォーキングのイベントなどに参加された方には連携してポイントが付与されるようになっており、その対応はしている。

委員

出前講座は有料なのか無料なのか。

生涯学習課

無料である。

委員

スポーツ推進委員に限った話ではないが、非常勤特別職の中で、報酬が低いのではないかと声を上げた非常勤特別職の報酬が上がり、報酬が低いと思いつつ声を上げない非常勤特別職は審議会で議論されないのは違和感がある。多くの種類があるので、1年に1つだと順番が回ってこないのではないか。

委員

その都度、検討事項として1つか2つは出されていると思う。前回は消防団員だったと思う。

委員

資料を見たところ、ほとんど審議する必要のない非 常勤特別職だと思われる。

委員

スポーツ推進委員は月に平均何回活動されているのか。

生涯学習課

平日に出前講座を依頼される場合もあるが、月に2回ほど活動がある。平日の昼間に対応できるご高齢の方にはよく出ていただいている。規模や種目によって変わるが、1回につき2~3人ほど出ていただいている。また、毎月1回定例会を開催し、自主事業を月2回行っている。

委員

青少年補導委員で似たような経験をしたことがある。

年額支給だと参加してもしなくても報酬を支払われるのだが、平日の昼間にあるため参加しにくかった。しかし、報酬が支払われているため、プレッシャーがあった。このことから、回数支給のほうが良いのではないかと考える。そこで、1回いくらと検討されたらいいと思う。

委員

現在定員25人の推進委員は一般的にどのようにして選ばれているのか。

生涯学習課

近隣市町の中には、2年ごとにメンバーが変わる市町もある。また、市町の中でも、地区によって選出方法が異なる等バラバラである。

西脇市を含む他市は、過去に一度なられた方に引き続き行ってもらうことが多いと思う。任期があり、地区から推進委員を選出している市町は、活発な活動はないと感じる。

委員

欠員が出て、新しく入られる方の選出はどのように して行うのか。

生涯学習課

現委員のつながりが大きい。委員が知り合いの方に 声を掛けるパターンが多い。

委員

実際、なりたくて推進委員になっている方が多いのか。

生涯学習課

最初は困惑する方が多いと思うが、懇親会や親睦旅行を通じて、仲が深まり委員を続ける人が多いと感じる。若い方に入っていただいても、仕事の関係で出席が難しく、迷惑を掛けてしまうということで辞められる方もいる。出席回数が少ない方には、生涯学習課から連絡をすることもあり、どうしても参加いただけない場合は辞めていただくこともある。

現状の一番の問題は、若い方のなり手がいないということ。近い将来、当て職でお願いする時期が来るのかもしれない。

【スポーツ推進委員の結論】

会長	推進委員への支払方法をいろいろ考えてもらう。参
	加回数の少ない方と多い方の不公平感がないように考
	慮いただき、増額する方向で検討していただく。
	6 その他
事務局	次回の開催日時について、令和6年1月25日 午
	後 6 時 30分から西脇市役所 3 階の大会議室で開催す
	る。
	7 閉会
問合せ先	西脇市総務部総務課
	TEL 0795-22-3111 / FAX 0795-22-1014